

雜 錄

目 次

大東亞戰爭日記摘要…………… 668
 新刊雜誌記事參考目次…………… 668
 業界雜報…………… 670

5 月中開催工業品規格統一調査會委員
 會名並にその議題

大東亞戰爭日記摘要

18 年 5 月 30 日午後 5 時大本營發表 (1) アツツ島守備隊は 5 月 12 日以來極めて困難なる狀況下に二千數百名の寡兵 (部隊長陸軍大佐山崎保代) を以て敵の特種優秀裝備の約二萬に對峙し 5 月 28 日まで 6000 以上の損害を與へ血戰繼續中のところ 29 日夜半傷病者は自決し全軍壯烈なる攻撃を敢行して玉碎せり。

18 年 6 月 5 日 山本元帥國葬。

18 年 6 月 8 日午後 3 時 30 分大本營發表 今次江南作戰及び緬甸方面帝國陸軍航空部隊は 5 月 1 日より 6 月 5 日迄に次の如き大戦果を収めた、

	地上撃破 又は炎上	撃 墜	我方損害
江南作戰	22	17	自發 4
緬甸方面	40	63	未歸 9、大破 24。

18 年 6 月 15 日 會期 3 日間の第 82 臨時議會けふ召集成立。帝國海軍航空部隊は 6 月 12 日再度ルッセル島上空に殺到し敵 33 機を撃墜した。

18 年 6 月 18 日午後 3 時 30 分大本營發表 帝國海軍航空部隊は 6 月 16 日戦爆連合の大編隊を以てダガルカナル島ルンガ沖敵輸送船團を強襲し大戦果を挙げた。

輸送船大型 4 隻撃沈，同中型 2 隻撃沈，同小型 1 隻撃沈，同大型 1 隻中破，驅逐艦 1 隻撃沈，飛行機 32 機以上撃墜，我方の損害未歸還 20 機。

18 年 6 月 20 日發表 印度志士チャンドーラ・ボース氏忽然としてドイツより東京に顯はれ印度の獨立に新烽火を揚ぐ。

新刊雜誌記事參考目次

金屬學會 7 の 4, 昭 18~4

鋼の恒温變態に及ぼす諸元素の影響 (II) 村上武次郎, 今井勇之進 145
 鋼の酸洗脆化性並に脆化防止劑に就いて (I) 三井 三郎 162
 煉互の如き不良導體の熱傳導率(K)測定には如何なる方法がよろしきか 田所 芳秋 161
 静止撮影を基礎とした線應用力測定理論 亙理 達郎 170
 旋盤に於ける切削用バイトの溫度に就いて 小紫 定雄 181
 工具鋼熱處理要領 II 大和久重雄 107
 外國に於ける熱處理の展望 (VII) 岩瀬 慶三 109
 電解マンガンに就いて (II) 柳原 正 118
 ESD の金屬間化合物が疲勞強度に及ぼす影響について 北原 五郎, 深井 誠吾 119

化學機械 7 の 1, 昭 18~3

エネルギー經濟の新批判方式 田中楠彌太 5

化學工業用真空ポンプとしての蒸氣エゼクター及び水エゼクター 細谷 昌夫 18
 化學工場に於ける自動管理に就いて (座談會) 27
 各種計算圖表 (V) 56

機械技術 31 の 6, 昭 18~6

鑄型實習の一資料 田中重芳, 渡子健一 267
 計算圖表の形態學的研究 (II) 松葉 菊延 272
 圓錐粉砕機 岡 茂 284
 二軸的にみた熱應用の理論 (II) 雨宮 秀吉 286
 防空工場の基礎知識 (III) 若月喜三郎 292
 銅合金のダイ・キャスト 菱谷六次郎 301
 専門製作家製品別索引 308

機械と材料 79 の 989, 昭 18~5

アルミニウム熔湯處理法に對する一考察 大野 道雄 232
 液體氣體溫度計の理論と實際 澁谷 昇 277

工業化學雜誌 46, 542 昭 18~4

分光分期の鐵鋼への實用化 小林佐三郎 244
 アルミニウム合金の分光定量分析について 大藤 能親 247
 定量分光分析の一方法 松原 隆 253
 高純度白金線中の不純物の分光定量分析に就て 石塚 尙 258
 定量分光分析用發光電源裝置改良に關する研究 (I) 宗宮尙行, 神森大彦, 古矢元祐 263
 礬土物質よりアルミナ製造研究 (XV-XVII) 鈴木 篁 302
 アルミニウム鑄接の反應鐵に就て (I-II) 船 尙 一 318
 石炭の粘結性に關する研究 (I-II) 君島武男, 木下祐夫, 田中武英 332

金 屬 13 の 6 昭 18~6

クロム不銹鋼鑄物 備田數衛, 藤田輝夫 365
 最近の輕合金鑄物 II 菅野 友信 377
 マグネシウム合金の鑄造法 黒田獨逸研究室譯 386
 鋼材の火花試驗検査工の養成 瀨野 敏夫 389
 特殊鋼工場の勞務管理 清水 定吉 397
 クロム鍍金とその機械的應用 (II) 倉林五郎譯 403
 中性子線による金屬研究 (II) 橋口 隆吉 405

生産技術 29, 6 昭 18, 6

電氣化學 11 の 5 昭 18-5

回轉爐と電氣爐を組合せたる製鍊裝置並に其熱收支に就て 第 I 報 製鍊裝置に就て 宮崎 五夫 5
 第 II 報 熱收支の實例並に考察 喜田 義恭 7
 液體の構造と諸性質 (III) 向 坊 隆 14

磁性體理論の現状 (II)	中村 弘	21	採鑛冶金 21 の 5 昭 18-5		
電氣評論 31 の 5 昭 18-5			ブラジル産コバルト鍍の製錬法研究	小松原久治	169
電氣製鋼 19 の 5 昭 18-5			稀有金屬に就ての概要 (III)	森 直次	180
Cr-Mo 鋼鉄の熔接割れに關する實驗的研究 (其の II)			選鑛作業の心得 (II)		191
	錦織 清治, 柳 沼 隆	191	理研彙報 23 の 2 昭 18-2		
電氣爐用耐火材料 (其の II)	清水 定吉	221	金切鋸の製作法の研究 (I)	大越諄, 渡邊清	119
發送電 3 の 5 昭 18-5			電子廻折に依る金屬腐蝕の研究 (續)	山口 成人	145
電氣學會 63 の 658 昭 18-5			多量のコバルト及びクロムを含む鋼中のバナヂン定量法		
電氣協會 243 昭 18-3				石井頼三, 原 信	170
アルミニウム電動機	藤田伊八郎他 4 名	35	中島研究 7 の 4 昭 18-6		
アルミニウム變壓器に就て	永井 英一	55	鋼の疲労強度に及ぼす窒化と内部強度の影響	渡邊 正	197
動力 66 昭 18-4			薄金屬鍍の壓力に依る凹みを利用するゴムプレスの壓力		
超音波の工業的應用	松繩信太, 中島博美	24	測定法 (I)	櫻井 勲	205
電氣演算器	伊藤 努	33	凝固の際に於ける冷却方向と金屬の結晶状態 (I)		
電氣的探査法に依る鐵鋼製品中の疵の検査	坂本雪太郎	58		柿沼喜一郎	221
釣上磁石に依る鐵材の運搬	福島 勇夫	81	澱ばね用炭素鋼線に就て	橋倉 勝治	239
電氣學會, 電氣通信學會, 照明學會二十二回聯合大會講演謄稿			佐友研究 4 の 8 昭 18-5		
昭 18-4			Mg-Al 合金の時期割れに就て	北原 五郎	1097
測定線に關する研究寄與 鳥養利三郎, 林重憲, 岩本國三		3	Al 合金押出棒材の研究 (II)	小崎正秀, 中田兵次	1107
磁界型電子超顯微鏡の限度に就て	鈴木 重夫	7	Al-Zn-Mg 系高力アルミニウム合金の腐蝕に及ぶ Cr,		
瞬時壓力測定装置	大槻喬, 齋藤健一	27	Mn の特異性に就て	五十嵐勇, 小玉清一	1130
珪酸鋼板のバルクハウゼン效果に就て	和田 重暢	38	鐵鋼中の全硫黃の燃焼容量法に就て (III)		
珪素鋼板中の磁束の傳播に就て	和田 重暢	39		門屋敏夫, 三井三郎, 桐山静男	1170
鐵製水銀整流器の格子制御能回復時間 永井勝三, 松崎清作		67	ソ聯製 SB 重爆機部分品の材質調査報告 (I)		
熔鑛爐の原料巻揚接置の改良 宮本慶巳, 天野嘉一,				山下政明, 樋野利清	1190
小島善一郎, 木村五郎, 山本伊敬		69	18% Cr, 2% Ni 不銹鋼の Modification に關する研究		
鋼板壓延装置に對する精密自動電壓調整器				大倉 幸雄	1204
高橋正一, 武 隆志, 佐々木茂雄		70	航研報告 18 の 19 昭 17-12		
螢尖パイロットランプによる寫眞暗室電燈			Reports of the Aeronautical Research Institute		
	東 莞, 石崎秀雄	93	Tokyo Imperial University 昭 18, 231-249		
化學總覽 17 の 4 昭 18-4			Proceedings of the Imperial Academy 19 の 4 昭 18-4		
經營資料 5 の 5 昭 18-5			On the Growth of Crystals in the Presence of Colloids		
化學會誌 64 の 4 昭 18-4			H. Koide and T. Nakamura		202
分子化學的過程に於ける方位效果 (III)			技 研 3 の 2 昭 18-3		
	佐々木申二, 中尾常世	388	強靱小形棒鋼壓延材の表面疵に就て	高島徳三郎	1
分子化學的過程に於ける方位效果 (IV)	中尾 常世	394	扇町製鐵所高爐瓦斯用コットレル收塵器に就て		
奈良縣下葛川産のコバルト礦物に就て I-II	田中 信行	438		故山田 清隆	37
熱擴散法に依る混合ガスの連續的分離			Scientific Papers 40, 1121-1122 昭 18-2		
	廣田鋼藏, 小黑一男	450	On the Theory of Self-diffusion of Metallic Crystals		
接觸分析 (III)	後藤秀弘, 柿田八千代	515	S. MATUDA		207
Bulletin of the Chemical Society of Japan 18 の 4 昭 18-4			中研彙報 2 の 2 昭 18-2		
工學と工業 11 の 4 昭 18-4			壓縮衝擊波の發生に就て	鈴木春義, 前田活郎	39
技術評論 243 昭 18-5			Anaglyph 描寫法とその應用 (I)	津田覺, 守田勝彦	57
最近に於ける選鑛技術の問題	三野 英彦	4	調和分析用計算尺の試作	寺田 一彦	61
企業經營體に於ける勤勞管理とその機構	小池卯一郎	18	鐵道技研 235 昭 18-5		
勞務生活者の刷新	籠山 京	30	日滿支石炭時報 36 昭 18-4		
日立評論 26 の 6 昭 18-6			印度石炭の全貌	聯盟編纂課	1
卷上機用齒車の設計並びに計算方法	石田健二郎	326	工大學報 11 の 11 昭 17-11		
ボールレース用鋼の地疵検査	古川 巖	348	磁硫鐵鍍と硫化鐵鍍の燃焼	松井元太郎, 安井英雄	359
全科技聯 4 の 1			三菱研報 6 の 3 昭 18-5		
西ドイツ産石炭のガス化	松波秀則譯	1	鍍金層厚み測定装置に就て	水谷太郎, 吉田定雄	1
金屬の電解研磨	菅 義夫譯	15	球面環珪クロム鍍金厚み測定装置	水谷太郎, 寺尾信夫	13

熱処理によつて特にシャルピー衝撃値を低下せしめた強靱鋼の疲労試験 (II) 關口次郎, 矢野勝 19

ケルメツト軸受の電解研磨法による組織検査 有馬 春男 47

任友電氣彙報 27 昭 18-1

金屬酸化粉末の水素還元而就て (I) 小川弘二, 淺岡富士式 12

精密抵抗線の性能に及ぼす熱處理の影響而就て (II) 江崎保, 宮川一郎, 中崎辰夫, 宮本至 18

アルミニウム被覆作業に於ける紙絶縁の短時間加熱劣化に就て 田中郁雄, 小林四郎 50

東芝研 18 の 5 昭 18-5

速回転寫眞機に依る火花放電の觀察 堀越眞一郎, 吉田光二, 打浪正己 261

高度真空排氣法に就て 長島 躬行 271

航空學會誌 10 の 95 昭 18-3

日本鑛業 59 の 697 昭 18-5

黃銅鑛の浮選上に及ぼすザンセート不純物の影響に就て 高草木政英 253

セレベス産低ニツケル鑛製煉研究 (I) 播木 寛光 260

コバルトの新濕式抽出方法に就て 楠谷謙一, 豊田精一郎 265

茂山鑛山に於ける露天採掘法 269

鹽田石膏の浮游選鑛に就て

朝鮮工業會誌 26 の 4 昭 18-4

三和重石鑛山の地質鑛床 金 鐘 遠 7

鑛山聯盟主催鮮内主要鑛山視察報告會記録 (III) 15

鑛業技術研究委員會記録 (III) 29

ジルコニウムの原鑛と製法 (I) 成田 亮一 33

鑛業處分 39

マンガン鑛産額 32

九州鑛山 昭 18-5

三井田川鑛業所に於ける電力消費合理化に就て (第 V 回懸賞論文) 平島 清 213

春日鑛山に於ける物理探鑛 小田二三男, 野口高 240

新下川鑛山に於ける物理探鑛 小田二三男, 野口高 247

爆發に備へ技術管理者の注意並びに實施すべき事項対策篇 257

東亞建設と南方地下資源 270

燃料協會 22 の 247 昭 18-4

製鐵用燃料に就て 藤村 哲之 315

硬化炭に關する研究 阿部良之助, 大槻茂壽, 大洞甲子郎 350

燃料常識 (XVI) 380

鑛物 15 の 3 昭 18-3

鑛鐵とガス (II) 音谷 登平 85

アルミニウム合金鑛物の話 (I) 103

木型工に關する座談會 109

窯業協會 51 の 605 昭 18-5

窯業方面の熱管理に就て 黒田 泰造 247

滿洲産マグネサイト基礎研究 (I) 茂木今朝吉, 田崎孝夫, 山中正平 248

耐熱耐アルカリ煉瓦に關する二三の基礎的研究 (I-II) 山内俊吉, 加藤左織 257

無硼砂無コバルト珐瑯 (III) 入江 辰雄 267

昭和 17 年に於ける窯業に關する特許, 實用新案の趨勢 草間 節夫 297

製鐵冶金の基礎としての鑛滓學 (II) 佐藤 純夫 298

滿洲冶金 5 の 38 昭 18-4

昭和製鋼所製鋼材の二三の性質 (I) 非金屬介在物の測定 藤田守太郎, 鷲田光俊 1

製鐵用廻轉爐内に於ける裝入物の移動の狀態及び速さに就て 嵯峨 敏郎 11

硬鋼線材に關する研究 (I) 伸線の破斷の原因に就て 藤田守太郎, 坂井 幸雄 23

熔銑中の珪素及び炭素の酸化除去に對する考察 廣本明男 34

浮選の立場から見た接觸測定法 三好 庄八 40

復元現象に就て (I) 花岡 三雄 57

地學雜誌 55 の 651 昭 18-5

支那號 第 21

建築士 32 の 5 昭 18-5

土木學會 29 の 5 昭 18-5

管内亂流に於ける熱の移動エネルギー輸送との附似に就て 石原藤次郎, 青松 健一 387

砂地盤の支持力 (續) 昭和 過熱 396

造船協會 253 昭 18-4

過熱器の内部腐蝕 113

鑛鐵製推進器の試験 114

殖銀調査 60 昭 18-5

大商工會 432 昭 18-5

生産管理の方式公開二篇 宮嶋久次郎, 坂口 碌三 14

自然科學と博物館 14 の 5 昭 18-5

海外經濟事情 18 の 6 昭 18-6

發明 40 の 5 昭 18-5

科學技術動員 2 の 6 昭 18-6

特許發明等實施令と技術公開公流の進捗特輯

縮スフ會報 1 の 4 昭 18-5

最近の經濟統制立法より見たる統制立法統制方式の轉換 田中 二郎 2

軍事と技術 198 昭 18-6

業 界 雜 報

制度經營の改善

整 備

- 超重點生産の完遂が企業整備の最大眼目である 朝日 0530, 0529, 0602 日産 0529.
- 五大重點産業の顧問陣を充實する 朝日 0610.
- 企業整備基本要綱により重點部門を調整強化する 日産 0602.
- 商工會議所を解散し地方商工經濟會を設立する 朝日 0602
- 翼政は企業整備の事前審議を開始した 日産 0608
- 滿蒙間に交易價格の申合せが成立した 朝日 0525
- 鐵, アルミ, 石炭にも戰時特例を發動する (首相談) 東京 0619
- 鐵鋼統制會の 18 年度の事業計畫が決定した. 重點生産, 勞務管理 供給確保, 價格の平準, 屑鐵回收, 防空対策 東京 0529.
- 國鐵の倉大輸送量は一般貨物 6 割抑制で乗切る (鐵相) 日産 0528
- 企業整備の方針は生産行政の一元化, 積極果敢な運営 日産 0614
- 八幡製鐵所では運輸, 港務, 業務, 鐵道の各課を設けた 西日 0605.
- 條約改正によりハワイの企業に邦人が進出してゐる 朝日 0516